

令和6年度 公立高等学校入学者選抜

学力検査問題

社 会

注 意

- 1 検査係員の指示があるまで、問題冊子と解答用紙に手をふれてはいけません。
- 2 問題は【問 1】から【問 3】まであり、問題冊子の2～9ページに印刷されています。10ページ以降に問題はありません。
- 3 問題冊子とは別に、解答用紙があります。解答は、すべて解答用紙の の中に書き入れなさい。
- 4 漢字で書くように指示されている場合は、漢字で書きなさい。そうでない場合は、漢字の部分をひらがなで書いてもかまいません。
- 5 字数を指定された解答については、句読点、カギ括弧(「や『)なども1字に数え、指定された字数で答えなさい。

【問 1】 桜さんは木材と人々の営みについて興味をもち、カード 1～4 にまとめた。

カード 1 原始 古代	人々は木の道具を作り、生活の様々な場面で使用した。仏教が伝来すると、木材は ^a 寺院にも使用されるようになった。また、 ^b 都を移すたびに建築用の木材が必要になると、近畿地方の巨木が枯渇した。そのため、近畿地方では伐採を規制する森林保護政策が実施された。
-------------------	---

(1) 下線部 a にかかわって、聖徳太子が建てたとされる、現存する世界最古の木造建築物として最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

〔 ア 法隆寺 イ 東大寺 ウ 延暦寺 エ 円覚寺 〕

(2) 下線部 b にかかわって、略年表の [あ] に当てはまる最も適切な語句を、漢字 2 字で書きなさい。また、[あ] 京の位置として最も適切なものを、略地図 1 のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

略年表

年	できごと
694	藤原京に都を移した
710	平城京に都を移した
784	長岡京に都を移した
794	[あ] 京に都を移した

略地図 1



カード 2 中世	^c 鎌倉時代になると、東国で都市開発が進み、近畿地方以外でも建築用の木材の需要が高まった。室町時代に入ると、 ^d 問などにより、木材など物資の流通が活発になった。また、行き過ぎた伐採を防ぐために、 ^e 惣が森林を管理した地域もあった。
-------------	--

(3) 下線部 c について、鎌倉時代におきたできごとについて述べた文として最も適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

〔 ア 幕府は勘合を用いて、朝貢形式の日明貿易を始めた。
イ 平将門が関東地方で乱を起こしたが、平定された。
ウ 道元が座禅によって悟りを得る禅宗を伝え、曹洞宗を開いた。
エ 坂上田村麻呂が東北に拠点をつくり、蝦夷と戦った。 〕

(4) 下線部 d にかかわって、桜さんは資料 1 から考えたことをノートにまとめた。[い]、[う] に当てはまる数値と語句の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

ノート 木材取扱量の上位 2 者の問が、全体の木材取扱量の約 [い] % を占めており、寡占の状態であることが読み取れる。物資の移動がさかんになると、室町幕府や寺院などは [う] を設けて収入を得ようとした。

資料 1

著作権の関係から掲載できません。

〔 ア [い] 60 [う] 株仲間 イ [い] 60 [う] 関所
ウ [い] 80 [う] 株仲間 エ [い] 80 [う] 関所 〕

(5) 下線部 e にかかわって、資料 2 から読み取れることとして最も適切なものを、次の選択肢 X のア～ウから 1 つ選び、記号を書きなさい。また、惣の説明として最も適切なものを、下の選択肢 Y のエ～カから 1 つ選び、記号を書きなさい。

資料 2

著作権の関係から掲載できません。

選択肢 X

〔 ア この惣では、村の集会へ参加しなければならない。
イ この惣では、50 文払うと森林資源を自由に利用できる。
ウ この惣では、惣のおきてに違反した場合の罰則はない。 〕

選択肢 Y

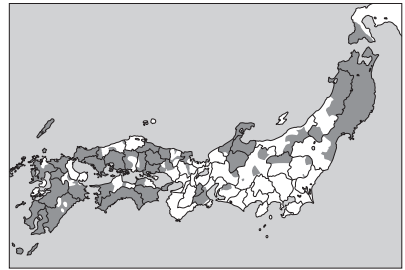
〔 エ 有力な農民を中心につくられた組織で、自治を行った。
オ 一族や家来を従えた地方の武士の集団で、反乱を起こすこともあった。
カ 同業者ごとにつくられた団体で、営業を独占した。 〕

カード 3
近世

江戸幕府が木材の伐採を制限したり、一部の藩が植林を行ったりするなど、幕藩体制のもと森林保全策がとられた。また、多くのg文学作品が出版されるようになり、紙の生産がさかんになると、和紙の原料となる楮こうぞの栽培を奨励する藩があらわれた。

- (6) 下線部 f にかかわって、江戸幕府による外様大名の配置の特徴を、略地図 2 をもとに、江戸からという語を使って、簡潔に書きなさい。
- (7) 下線部 g にかかわって、作者と作品名の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから 2 つ選び、記号を書きなさい。

略地図 2
※ 1664 年ごろの外様大名の領地に着色してある



- ア 近松門左衛門－「南総里見八犬伝」
- イ 本居宣長－「古事記伝」
- ウ 松尾芭蕉－「おくのほそ道」
- エ 曲亭（滝沢）馬琴－「東海道中膝栗毛」

カード 4
近代
現代

明治時代になると、人口増加や産業の発達により、木材の消費が一段と増えたため、h日本はドイツを参考に国家主導の森林保全のしくみをつくった。i高度経済成長期以降は木材の輸入が本格化した。近年は、j「持続可能な社会」の実現の観点から木材が注目されている。

- (8) 下線部 h にかかわって、明治時代における欧米諸国を手本とした近代国家体制の確立について述べた文として適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

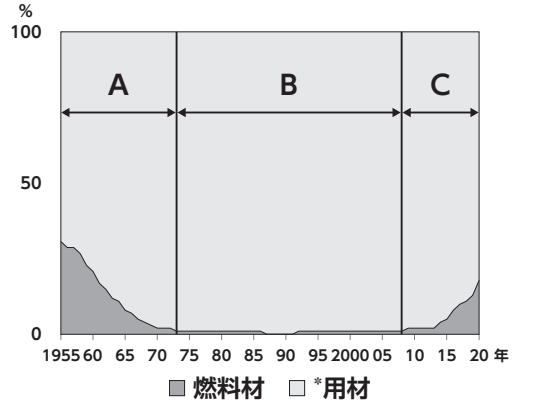
- ア 明治政府は、太陽暦を廃止し、太陰暦を採用した。
- イ 大日本帝国憲法の制定にあたり、伊藤博文は君主権の強いドイツの憲法を調査した。
- ウ 明治政府は、一定の直接国税を納める 25 歳以上の男女に選挙権を与えた。
- エ 明治政府は、学制を公布し、学校制度を定めた。

- (9) 下線部 i について、日本の高度経済成長期におきたできごとについて述べた文として適切なものを、次のア～エから 2 つ選び、記号を書きなさい。

- ア 日本では初めての開催となる、東京オリンピックが行われた。
- イ 公害問題に取り組むため、公害対策基本法が制定された。
- ウ 日本の国民総生産(GNP)が、資本主義国のなかでアメリカを抜いて第 1 位になった。
- エ GHQにより、日本の経済を支配してきた財閥が解体された。

- (10) 下線部 j にかかわって、桜さんは資料 3 をもとに友達と話した。え～か に当てはまる言葉として最も適切なものを、下のア～カからそれぞれ 1 つずつ選び、記号を書きなさい。

資料 3 国内での主な木材消費内訳の推移 **会話文**



■ 燃料材 □ *用材
*用材：燃料以外の用途の木材
(林野庁資料より作成)

桜：燃料材の割合がBの期間にとってもええになっているね。他の期間ではどう使っていたのかな。
 花：Aの期間の燃料材は主に薪や炭で、Cの期間は主に燃料用の木材チップなんだって。
 桜：エネルギー資源は、明治時代には、九州の筑豊地域や北海道で採掘されたおおに移行し、現代は多様化が進んだと授業で学んだけれど、木も燃料として使われていたんだね。
 花：木材チップは、かかのために切り出された間伐材も原料として利用しているから、木材の有効活用の観点からも、注目されているんだ。

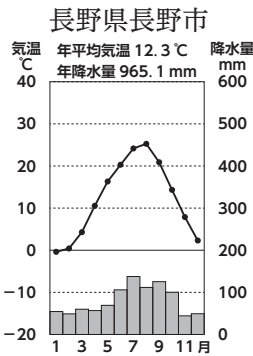
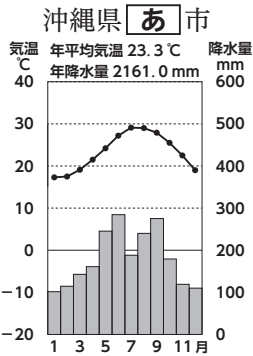
- ア 高く イ 低く ウ 石炭 エ 石油
- オ 森を切り開いて大規模な工業用地にする カ 適切な樹木の量を保って健全な森林を育てる

【問 2】 各問いに答えなさい。

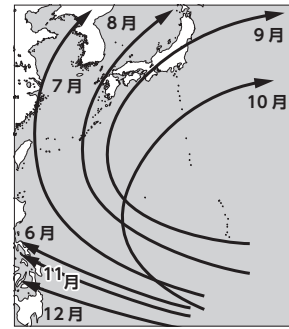
I 長野県に住む和男さんは、長野県と沖縄県が交流連携する記事を見て、両県について考えた。

(1) 和男さんは、**雨温図**、**資料 1**、**2** を用意し、沖縄県の気候について考えた。

雨温図



資料 1 台風の主な経路



資料 2 台風接近数(2019～2022 年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
本土						1	4	8	9	4		
沖縄・奄美				1		1	5	10	10	3	1	

※「接近」とは、「本土」であれば、北海道、本州、四国、九州のいずれか、「沖縄・奄美」であれば、沖縄地方、奄美地方のいずれかの気象官署から 300 km 以内に入った場合を指す。

(雨温図、資料 1、2 は気象庁資料等より作成)

- ① **あ** に当てはまる、沖縄県の県庁所在地である都市名を書きなさい。
- ② 和男さんは、2つの都市の**雨温図**を比較し、読み取ったことを**ノート 1**にまとめた。**ノート 1**の**い**、**う**に当てはまる適切な語句を、それぞれ2字で書きなさい。

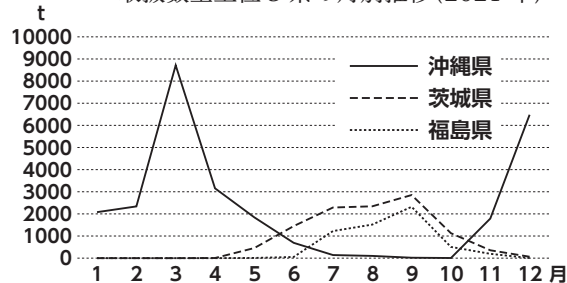
ノート 1 長野市と**あ**市を比べると、**あ**市は年間を通した気温の変化が**い**く、降水量は、すべての月で**う**。

- ③ 和男さんは、長野県と比べると、沖縄県の降水量は月による差が大きいことについて、梅雨だけでなく台風の影響が大きいのではないかと考えた。**資料 1**、**2**から読み取れることとして適切なものを、次の**ア～エ**から2つ選び、記号を書きなさい。

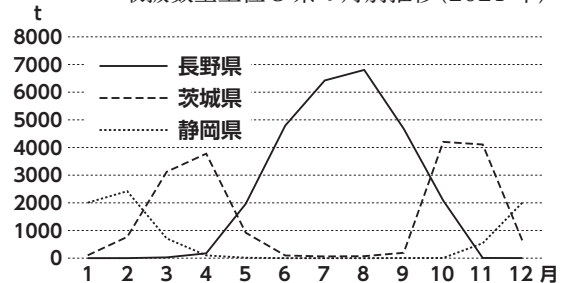
- ア** 2019～2022年の沖縄・奄美では、すべての月で台風が接近している。
- イ** 台風は、年間を通して、ほぼ同じ経路をたどっている。
- ウ** 2019～2022年に台風が接近した数は、本土より沖縄・奄美が多い。
- エ** 沖縄・奄美に8、9月に接近する台風は、沖縄本島付近で進行方向が変わっている。

- (2) 和男さんは、沖縄県と長野県の農業について、**資料 3～6**を用意して調べ、沖縄県では小菊、長野県ではレタスの栽培がさかんに行われていることを知った。出荷時期にかかわって、両県で見られる共通した特徴を、**資料 3～6**をもとに、**他の産地**という語を使って、簡潔に書きなさい。

資料 3 東京都中央卸売市場における小菊の取扱数量上位3県の月別推移(2021年)



資料 4 東京都中央卸売市場におけるレタスの取扱数量上位3県の月別推移(2021年)



(資料 3、4 は東京都中央卸売市場資料等より作成)

資料 5 沖縄県の小菊と長野県のレタスの主な生産地の平均気温(℃)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小菊の生産地	18.4	17.2	18.3	21.5	24.3	26.8	29.6	30.4	28.7	27.0	22.9	18.2
レタスの生産地	-4.3	-4.4	3.5	6.1	12.8	13.9	21.7	19.7	14.7	9.6	4.1	-2.3

(気象庁資料等より作成)

資料 6 小菊とレタスの生育に適した温度

小菊	15～25℃
レタス	15～20℃

(J A 資料等より作成)

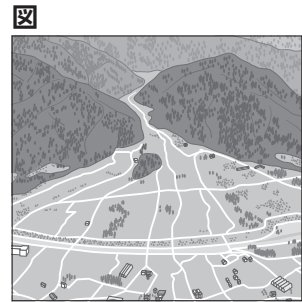
(3) 和男さんは、調べたことをもとに、両県の交流連携について、友達と話した。

会話文

和男：気候について調べたけれど、長野県と沖縄県では違いがあったね。
 夏子：気候だけでなく、「a長野の山」と「沖縄の海」のように地形の違いもあるよ。違いがあるから、実際に行ってみたくなるし、交流連携ともかかわりそうだね。
 和男：そうだね。それに、両県ともそのb気候や地形を生かした産業が発達しているね。
c観光もそのひとつだね。

- ① 下線部 **a** にかかわって、飛驒山脈、木曾山脈、赤石山脈を合わせて何というか、6字で書きなさい。
 ② 下線部 **b** にかかわって、和男さんは、長野県の自然環境や産業について調べ、ノート2にまとめた。図をもとに、**え**に当てはまる、川が山間部から平野や盆地に流れ出た所に土砂がたまってできた地形を何というか、漢字3字で書きなさい。また、**お**に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

ノート2 長野県内の盆地には、図のような**え**が多く広がっている。**え**は水を得にくく、おもに桑畑などとして利用された。諏訪盆地では、養蚕業や製糸業が衰退した後、この地域のきれいな水や空気が部品の生産に適していたこともあり、時計やカメラ、レンズなどをつくる**お**が発達した。



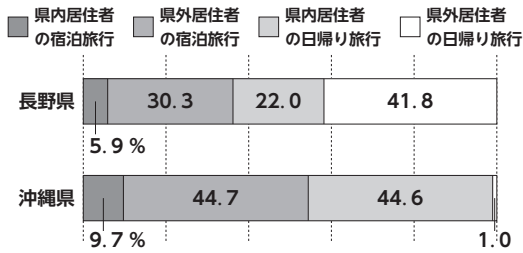
- 〔 ア 電気機械工業 イ 精密機械工業 〕
 〔 ウ 重化学工業 エ 輸送機械工業 〕

③ 下線部 **b**、**c** にかかわって、あなたは、両県の交流連携について、今後どのようにすすめていくことが長野県にとって大切であるか。あなたの提案を、気候や地形を生かした観光の面に着目し、和男さんがまとめた表、資料7、8からそれぞれ読み取れることにふれて、「長野県は」の言葉に続けて50字以上70字以内で書きなさい。

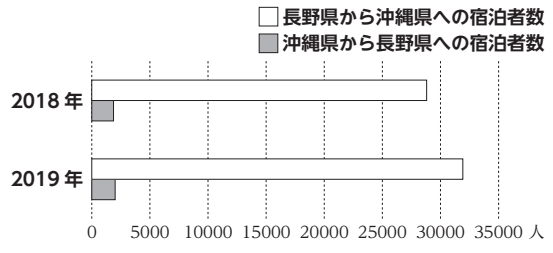
和男さんがまとめた表

	長野県と沖縄県で異なる特徴
長野県	<ul style="list-style-type: none"> ・長野の山 ・山岳や高原が魅力だが、海には接していない ・夏でも比較的涼しい
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄の海 ・美しい海に囲まれているが、標高600m以上の山はない ・年間を通して暖かい

資料7 両県への観光客の割合の比較(2010年度)



資料8 長野県と沖縄県の観光交流の実績



(資料7、8は長野県資料等より作成)

II 和男さんは、オーストラリアの多文化社会に興味をもち、資料9、10、略地図、資料11を用意した。

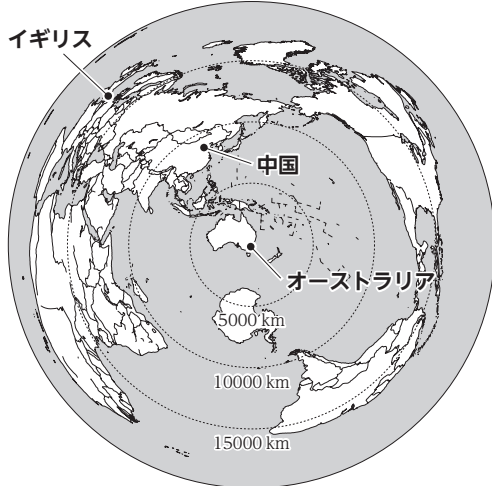
資料9 オーストラリアの略年表

18世紀後半	イギリスの植民地となる
1850年代	金鉱が発見され、移民が増加する
1901年	オーストラリア連邦が成立する
	か 政策を制定する
1970年代	か 政策を撤廃する

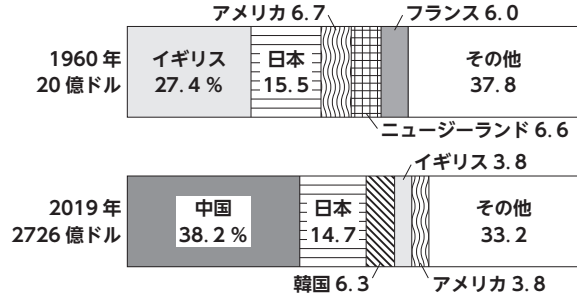
(オーストラリア大使館資料等より作成)

略地図 (中心からの距離と方位が正しい地図)

※・は、各国の首都を示している



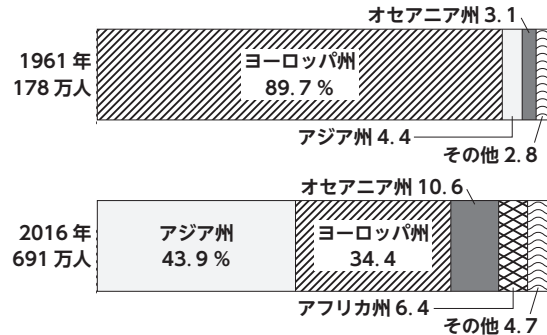
資料10 オーストラリアの輸出相手国



※輸出相手国は左から多い順に示している

(「日本国勢図会 2021/22」等より作成)

資料11 オーストラリアに暮らす移民の出身州



(オーストラリア統計局資料より作成)

(1) **か** に当てはまる、ヨーロッパ系以外の移民を制限する政策を何というか、漢字4字で書きなさい。

(2) オーストラリアの輸出相手国について、資料10から読み取れることとして適切なものを、次のア～エから2つ選び、記号を書きなさい。

- ア 1960年と2019年の輸出上位5か国にオセアニア州の国は入っていない。
- イ 日本への輸出額は、1960年と比べて2019年のほうが少ない。
- ウ 2019年の輸出上位3か国は、すべてアジア州の国であり、輸出総額の5割以上を占める。
- エ 2019年の中国への輸出額は、1960年の輸出総額より多い。

(3) 1960年と2019年では、オーストラリアの輸出相手国1位の国が異なっている。どう異なるか、資料10、略地図をもとに距離に着目して、簡潔に書きなさい。

(4) 和男さんは、オーストラリアに暮らす移民の出身州について、資料11を見てノート3にまとめた。

き ~ **け** に当てはまる最も適切なものを、下のア～カから1つずつ選び、記号を書きなさい。

ノート3 オーストラリアに暮らす移民の数は、2016年は1961年と比べるとおよそ **き** 倍に増加している。ヨーロッパ州からの移民の割合は、2016年は1961年と比べると **く** になっているが、移民の数はアジア州、オセアニア州とともに **け** している。

[ア 高く イ 低く ウ 4 エ 8 オ 増加 カ 減少]

(5) 和男さんは、オーストラリアの多文化社会を次のようにまとめた。**こ** に当てはまる適切な言葉を、文化という語を使って、5字以上10字以内で書きなさい。

現在、オーストラリアでは、先住民とともに、さまざまな地域からの移民が暮らしており、人々が共存し、それぞれの **こ** ことで多文化社会を築いている。

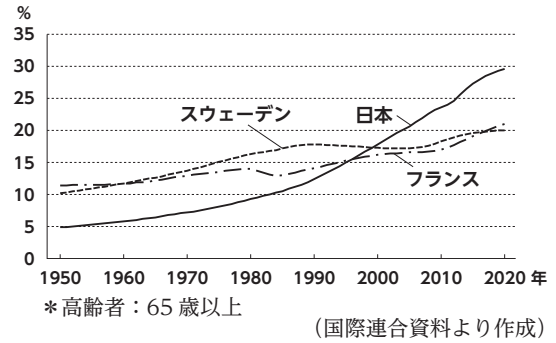
【問 3】 各問いに答えなさい。

I 要さんは、日本の人口減少が進むことによる様々な影響について調べた。

- (1) 日本では、少子化により人口減少が進む一方で、高齢化も進んでいる。要さんは、日本における高齢者の割合の特徴をノート 1 にまとめた。資料 1 から読み取れることをもとに、**あ**、**い** に当てはまる適切な語句を、それぞれ 2 字で書きなさい。

ノート 1 2020 年を見ると、日本は他の 2 か国に比べて高齢者の割合が**あ**。さらに、高齢者の割合が 15 % から 20 % に達するまでの期間は最も**い**。

資料 1 3 国の人口に占める *高齢者の割合の推移

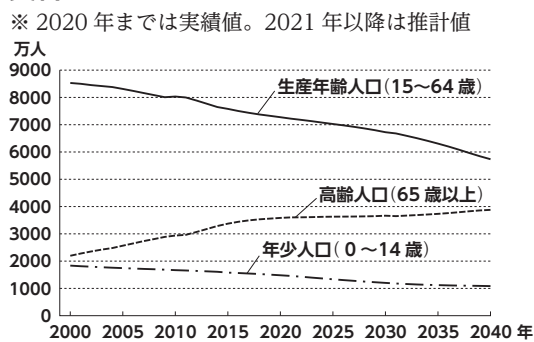


- (2) 要さんは、高齢化が進むことは、社会保障制度に大きな影響をおよぼすのではないかと考えた。
- ① 社会保障の 1 つである社会保険は、**自助**、**公助**、**共助** のどれにあたるか、最も適切なものを 1 つ選び、書きなさい。
- ② 社会保障の財源の 1 つとなっている消費税について述べた文として適切なものを、次の **ア**～**エ** から 2 つ選び、記号を書きなさい。

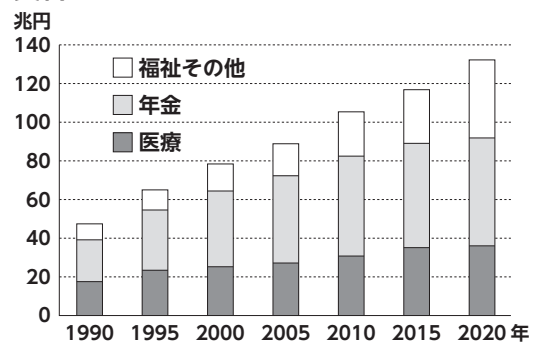
ア 税金を納める人と負担する人が同じ。 イ 税金を納める人と負担する人が異なる。
ウ 所得が高い人ほど税率が高くなる。 エ 所得の低い人ほど負担の割合が大きくなる。

- ③ 今後の社会保障において、課題の 1 つとして考えられることを、資料 2、3 を関連付けて、**高齢人口**、**生産年齢人口** の 2 語を使い、一人当たりの負担に着目して、簡潔に書きなさい。

資料 2 年齢 3 区分別人口の推移と予測



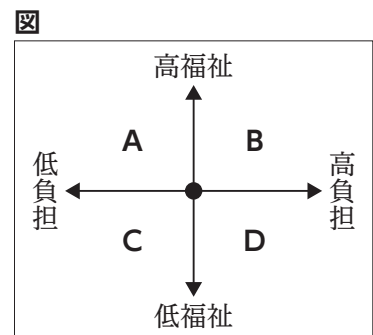
資料 3 社会保障給付費の推移



(資料 2、3 は国立社会保障・人口問題研究所資料より作成)

- ④ 要さんは、現在の日本の社会保障のあり方を図の●に位置づけたとき、今後は図の **B** の範囲に位置づけることがよいと考えた。そのように考えた理由として最も適切なものを、次の **ア**～**エ** から 1 つ選び、記号を書きなさい。

ア 政府による社会保障を充実させつつも、国民の負担は軽くなるのがよいから。
イ 政府による社会保障を充実させていくためには、国民の負担が重くなることはやむを得ないから。
ウ 国民の負担を軽くするためには、社会保障をしばらくこんでいく必要があるから。
エ 国民の負担が重くなることはやむを得ないが、社会保障をしばらくこんでいく必要があるから。



- (3) 要さんは、人口が減少すると消費が落ち込むと考え、景気について調べた。
- ① 物価が下がり続ける現象を何というか、カタカナ7字で書きなさい。
 - ② 不景気のとき、日本銀行が行う金融政策について次のようにまとめた。[う]～[お]に当てはまる最も適切な語句を、下のア～カから1つずつ選び、記号を書きなさい。

日本銀行が、一般の銀行から[う]などを買取りすることで、一般の銀行は貸し出しとして使えるお金が[え]、金利を[お]るので、企業はお金を借りやすくなり生産が活発になることで、景気の回復につながる。

[ア 増え イ 日本銀行券 ウ 下げ エ 減り オ 国債 カ 上げ]

- (4) 要さんは、人口が減少すると働く人が減ってしまうと考え、調べたことをノート2にまとめた。

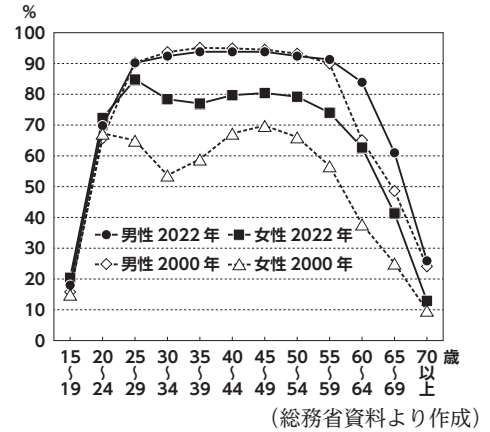
ノート2 生産年齢人口が減少しているにもかかわらず、^a労働力人口は必ずしも減っていない。しかし、今後は減少が予想されているので、労働力を確保するための1つとして、^b高齢者等の雇用の安定等に関する法律が改正され、70歳までの就業機会の確保が努力義務となった。

*労働力人口：15歳以上の働く能力と意思をもつ人口

- ① 下線部 a にかかわって、資料4から読み取れることとして適切なものを、次のア～エから2つ選び、記号を書きなさい。

- ア 男性の20～59歳の各年齢階級別就業率は、2000年と2022年のいずれも、90%を超えている。
- イ 男性、女性の各年齢階級別のすべてで、2022年と比べて2000年の就業率は上回っている。
- ウ 男性の60～64歳の2022年の就業率は、2000年より10%以上、上回っている。
- エ 女性の30～34歳、35～39歳の就業率は、2000年は50%台だったが、2022年は70%を超えている。

資料4 男女別・年齢階級別就業率の変化



- ② 下線部 b にかかわって、法律ができるまでについて述べた文として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 法律案は、国会議員だけが作成し、国会に提出することができる。
- イ 国会に提出された法律案は、衆議院が先に審議する。
- ウ 法律案は、委員会での審議、採決を経て本会議で議決される。
- エ 衆議院と参議院で法律案の議決が異なった場合には、衆議院の議決が優先される。

- ③ 要さんは、労働力人口が減少しても先端技術を活用することで、労働力不足を解消することができる考えた。例えば農業で、ドローンやAI、自動運転技術などを活用することで得られる効果の1つとして考えられることを、資料5、6からそれぞれ読み取れることにふれて、簡潔に書きなさい。

資料5 ドローン、AIを活用した10^{アール}a当たりの作業時間

農薬散布		水管理	
*慣行	0.95時間	慣行	1.55時間
ドローン使用	0.18時間	AI使用	0.20時間

*慣行：一般的に行われている方法

(資料5、6は農林水産省資料等より作成)

資料6 1時間当たりの作業面積

有人トラクタのみ	30.3 a
自動運転トラクタと有人監視トラクタの協調作業	41.1 a

有人監視トラクタ 自動運転トラクタ

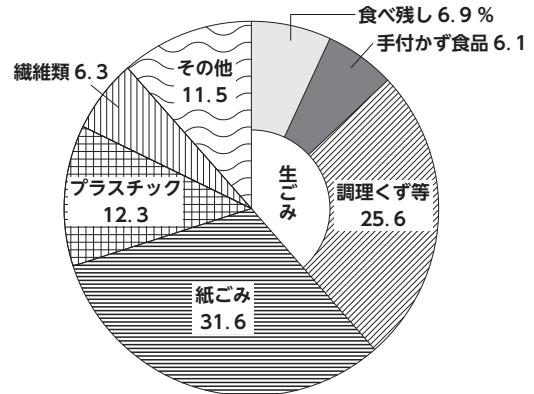
II 要さんのクラスでは、授業で、長野県の一人一日当たりのごみの排出量が全国で2番目に少ないが、さらにごみの削減に取り組んでいるという記事を見て、家庭から出される可燃ごみの削減に着目して話し合った。

(1) 要さんのクラスでは、家庭から出される可燃ごみを削減するために自分たちにできることはないかと考え、A市が行っている取組について、資料7、8を見つけた。資料7の取組が、家庭から出される可燃ごみを削減することにつながると考えられる理由を、資料7、8を関連付けて、簡潔に書きなさい。

資料7 A市における生ごみ3キリ運動

- ・使いキリ
(食材を必要な分だけ買い、正しい保存でムダなく活用しましょう。)
- ・食べキリ
(残り物の上手な保存やアレンジレシピで残さず食べましょう。)
- ・水キリ
(生ごみの約8割を占める水分をできるだけ切ってごみを減量しましょう。)

資料8 A市における家庭の可燃ごみの内訳



(2) 要さんのクラスでは、家庭から出される可燃ごみを削減する取組について話し合う中で、「すべての市町村が家庭から出される可燃ごみの処理にかかる手数料を徴収(有料化)すれば、家庭から出される可燃ごみがさらに減少するのではないか」という意見が出された。そこで、その意見について、資料9～11を集めて考えた。有料化することで、家庭から出される可燃ごみを今後さらに減らすことができると考えられる理由(理由)と、有料化する取組をすすめるうえでの課題(課題)について、条件1、2に従って書きなさい。なお、数字の場合は1字1マス使うこと。

条件1：理由と課題の根拠となる資料を、資料9～11から2つずつ選び、その資料の番号を書くこと。ただしすべての資料を必ず1回は選ぶこと。

条件2：選んだ資料にふれて、理由と課題を、それぞれ40字以上60字以内で書くこと。

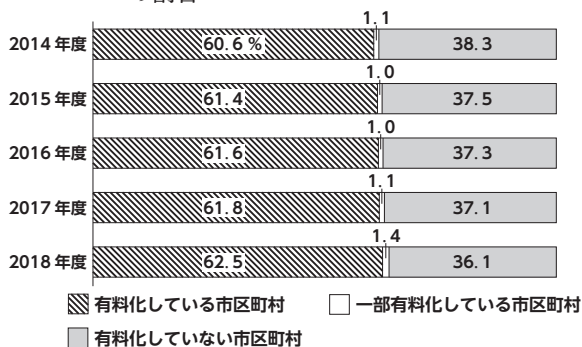
資料9 B市における有料化前後の家庭から出される可燃ごみの総排出量と手数料負担額の試算

	有料化前	有料化後	1世帯1か月当たりの 手数料負担額の試算	
B市で1年間に家庭から出される可燃ごみの総排出量	16080 t	14082 t		300円
一人一日当たりの家庭から出される可燃ごみの排出量	512 g	450 g		

※一人一日当たりの家庭から出される可燃ごみの排出量は、小数第1位を四捨五入している

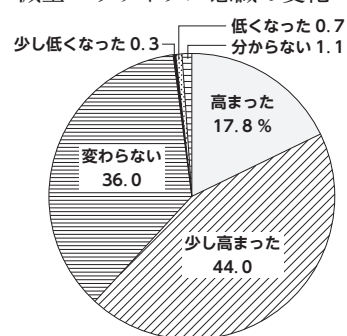
(B市資料等より作成)

資料10 可燃ごみの有料化を導入している市区町村の割合



※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある (環境省資料等より作成)

資料11 C市における有料化後のごみの減量・リサイクル意識の変化



※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある (C市資料より作成)

これより先に問題はありません。

下書きなどが必要なときには、自由に使ってかまいません。

